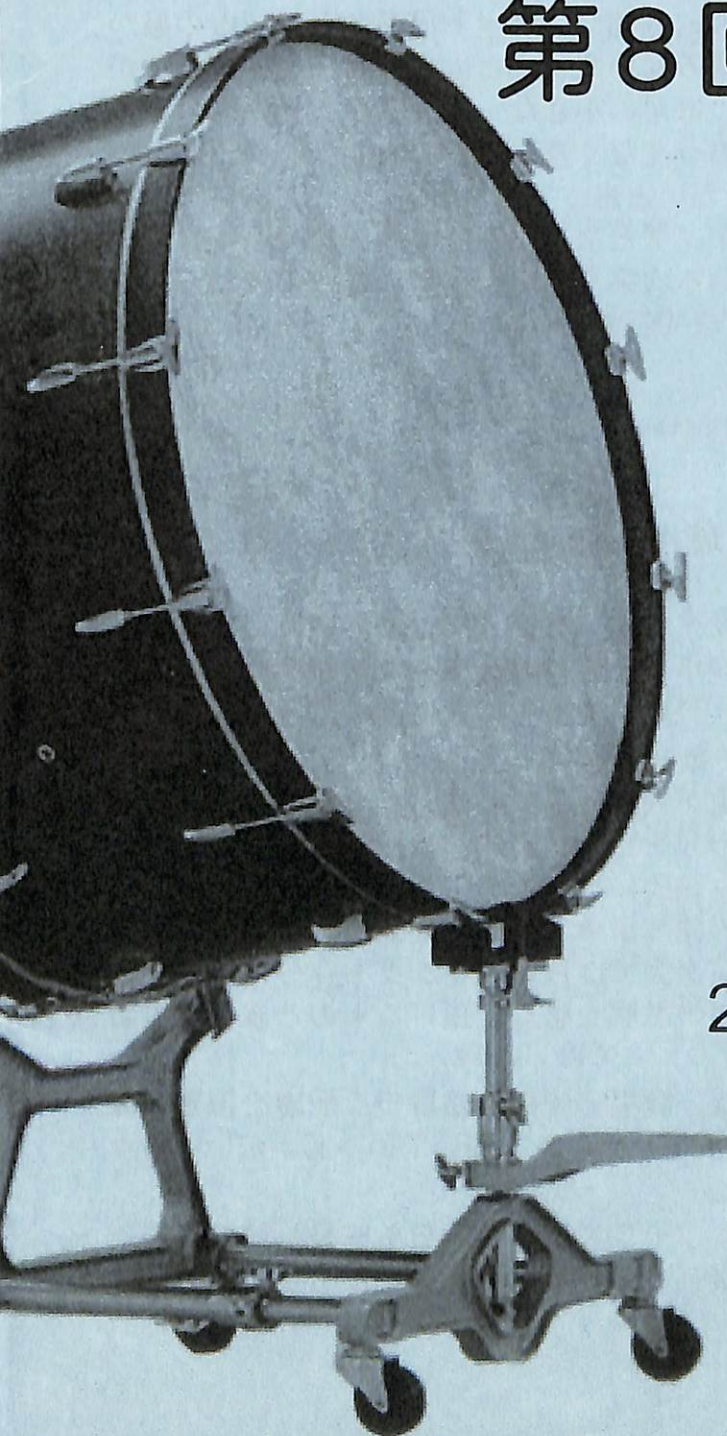


Kurashiki Academic Winds  
The 8th Regular Concert



倉敷アカデミックウインズ  
第8回定期演奏会



2000年2月27日（日）

共催／倉敷市文化連盟  
後援／倉敷市、岡山県一般吹奏楽連盟  
NHK岡山放送局、山陽放送  
岡山放送、山陽新聞社  
朝日新聞岡山支局  
岡山リビング新聞社  
（株）エフエムくらしき  
岡山エフエム放送株式会社  
倉敷ケーブルテレビ（順不同）

# Greetings

『ごあいさつ』

倉敷アカデミックウインズ団長 平松 正登

ミレニアムの幕開けから、21世紀に向かってスタートしました。ここに第8回定期演奏会を開催できますことは感慨の至りです。

平素より私共バンドに対しまして、一方ならぬご理解とご支援をいただき、誠にありがたく感謝いたしております。私共は日常活動の中で様々なバリアに遭遇しながらも、コンクールへの参加、各種コンサート演奏など地域との温かいコミュニケーションを通して、音楽の深い楽しみと大きな喜びを実感しながら着実な演奏活動を続けております。ほんの小さな一步ですが、光あふれる未来が私共を誘ってくれることを、このうえなく喜んでおります。心のお会い、ふれあいをこれからも大切にしていきたいと思っております。

21世紀に向かって、エポックメイキングとなるように一層の努力を続けていきたいと、団員一同決意を新たにしている次第です。どうか、皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

『ごあいさつ』

倉敷アカデミックウインズ総務 高見 康彦

本日はお忙しい中、倉敷アカデミックウインズ第8回定期演奏会にお越し下さいましてありがとうございます。昨年に引き続き今回も倉敷市芸文館で演奏会を開催する機会に恵まれました。これも演奏会を聞きに来て下さる皆様方のご支援によるものと深く感謝いたします。

さて、2000年が始まり、世界中が大騒ぎして始まった今年ですが、当団にとってもこの演奏会から新たなる出発をいたします。当団の指揮者が野中友雄氏からニューフェイスである山崎良続氏にバトンタッチいたしました。約半年間、当団の指揮をしてきて、その的確な指導、豊富な知識、ユーモラスな個性で団員を惹きつけてきました。本演奏会では彼のアレンジも存分に取り入れており、新しいアカデミックウインズの息吹を感じて頂けるものと確信しております。

今回の演奏会に当たり団員のご家族、職場の皆様にご配慮を頂き、誠にありがとうございました。また、演奏会に携わって頂いているお手伝いの方々にもこの場を借りてお礼申し上げます。

21世紀に向けて倉敷アカデミックウインズはこれからも成長し続けたいと考えております。今後とも、皆様の厳しいご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

# Program

## First Stage

ハンガリー狂詩曲第2番◆リスト, F/瀬 浩明

Hungarian Rhapsody No.2 Franz Liszt/Hiroaki Se

バレエ音楽「シルヴィア」◆ドリーブ, L/W・V・デル・ベーク

Ballet Suite "Sylvia" 山崎 良続

Léo Delibes/Wil van der Beek

Yoshitsugu Yamasaki

前奏曲と狩りの女神 Prélude, Les Chasseresses

ゆるやかなワルツ Valse Lento

バッカスの行列 Cortège de Bacchus

～休憩～

## Second Stage

スター・ウォーズ◆ウィリアムス, J/真島 俊夫

STAR WARS Concert Selection John Williams/Toshio Mashima

メイン・タイトル～ダース・ベイダーのテーマ～レイア姫のテーマ～ヨーダのテーマ～王座の間 エンド・タイトル

ヘンリー・マンシーニの思い出◆マンシーニ, H/真島 俊夫

Memories of HENRY MANCINI Henry Mancini/Toshio Mashima

子象の行進～ピンク・パンサーのテーマ～ひまわり～いつも二人で～ムーン・リヴァー

平成ヒットパレード◆編曲：山崎 良続

Heisei Hit Parade arranged by Yoshitsugu Yamasaki

ブラボー・ブラス!◆星出 尚志

BRAVO BRASS! Takashi Hoshide

# Program Note

## ハンガリー狂詩曲 第2番

ハンガリーの音楽は、ジプシー的な性格からくるリズムの奔放な野生味や、華やかな色彩性、また旋律の持つラブソディックな哀感などから多くの作曲家の関心を引き、クラシック音楽で芸術性を高められてきた。中でもリストとブラームスは、この民族音楽を全面に押し出して作曲活動をした作曲家である。

フランツ・リストは1811年、ハンガリーのライディングに生まれた。一般にはハンガリー人として見られるが、彼の両親はドイツ出身であったため、リストはハンガリー語を読むことも話すこともできなかったようだ。しかし幼少時代、父の仕事（土地管理人）の関係で農民たちの音楽に触れ、ジプシー風の音楽になじんでいった。

成長し、西欧でピアノ演奏家として名技を絶賛されていたリストは、1839年から40年にかけてハンガリーを訪問した。この頃から幼少時に聞いたハンガリーの民謡を集め、全部で4集（24曲）を出版した。後にこれが再編され、19曲の「ハンガリー狂詩曲」がまとめられた。

リストによる「ハンガリー狂詩曲」は、チャルダッシュという本来のジプシー音楽に発した民族音楽を直接的に取り上げたものである。チャルダッシュは大体がゆっくりとした導入部にあたる"ラッサン"と急速で激しい"フリスカ"の部分から成っていて、強いシンコペートされたリズム、随所に即興的なカデンツァが挟まれるなど、ラブソディックな性格が非常に強い。なお、リストは後に6曲を抜粋し、弟子のドップラーの協力を得て、オーケストラへの編曲を行った。これが「ハンガリー狂詩曲」を一層広く親しまれるものにした。

第2番は、最初のレント・ア・カプリッチョの序奏から、重々しく情熱を秘めたラッサン（アンダンテ・メスト）の部分となる。後半のフリスカ（ヴィヴァーチェ）は軽やかに始まり、多彩な変化のうちに次第に情熱を高めていく。

## バレエ音楽「シルヴィア」

レオ・ドリーブは北フランスのサンジェルマン・デュ・パルに生まれ、パリ音楽院でバレエ「ジゼル」で知られるアダンに作曲を学んだ。最初はオペレッタの作曲を手がけていたが、29歳でパリ・オペラ座の合唱副指揮者に就任した頃から、次第にバレエ音楽の作曲に興味を示すようになり、1866年初演の「泉」そして1870年初演の「 Coppélia」の大成功によりフランス・バレエ音楽の父ドリーブが誕生したと言える。

第3作目にあたる「シルヴィア」は1876年にパリ・オペラ座で初演され、その洗練された音楽で前作の「Coppélia」以上の高い評価を受けた。全3幕から成るこのバレエはギリシャ神話を題材にした、狩の女神シルヴィアと羊飼いアマンタの恋物語である。

元来バレエ音楽は伴奏としての色が強いものであったが、ドリーブの手がけたバレエ音楽は、当時としては非常にシンフォニックで洗練されたオーケストレーションが施されており、伴奏音楽から脱却し音楽そのものが物語を語りかける。彼のバレエ音楽によって現在に至るバレエ音楽が発展を遂げたとと言えるだろう。

- I. 前奏曲と狩の女神：短い導入で幕が上がり遠くから狩の角笛が聞こえる。舞台はディアヌの女神の森。シルヴィアをはじめ狩の女神たちが踊る。
- II. ゆるやかなワルツ：第3幕に演奏されるワルツ。5度を基準とした音の跳躍でゆるやかに演奏される。
- III. バッカスの行列：第3幕の最初に村人たちが酒神バッカスをたたえる場面。ファンファーレに始まり、賑やかなバッカスの踊りが盛り上がりゆく。

# Program Note

## スター・ウォーズ

昨年、「エピソードI～ファントム・メナス」が公開され、第4次ブームが巻き起こった「スター・ウォーズ」。今回使用の譜面は、前3作からの抜粋という形でつづられている。

「スター・ウォーズ」の監督であるジョージ・ルーカスは、この映画の中で、プロコフィエフの「動物の謝肉祭」のように、ルーク、ダース・ベーダー、レイア姫、ヨーダetc.と登場人物の何人かにそれぞれのテーマを持たせたかったようである。こうした事によって、「スター・ウォーズ」という映画が、我々に一層強烈なインパクトを与えているといえる。

曲はメイン・テーマ～ダース・ベーダー・マーチ～レイア姫のテーマ～ヨーダのテーマ～王座の間～エンド・タイトルとおなじみの音楽が続く。

余談ではあるが、「スター・ウォーズ」「帝国の逆襲」「ジェダイの復讐」の成功により、ジョージ・ルーカスとジョン・ウィリアムスは、映画音楽をライブで録音できる巨大スクリーン付きのレコーディングスタジオを建てたそうだ。最新作以降の録音は、このスタジオでスカイウォーカー・シンフォニー・オーケストラによって行われているという。時代に煌めく映画の興行収入が、いかほどのものなのか？ 想像がつかない…。

## ブラボー・ブラス！

吹奏楽の可能性をフルに発揮して楽しめる曲。この曲はまさにそういった一曲である。

作曲者である星出尚志氏は、「ニューサウンズ・イン・ブラスシリーズ」などのアレンジも担当しており、この曲は、氏の舞台音楽に携わってきた経験と吹奏楽を知り尽くした効果的な音づくりが見事に集約された"これぞブラス！"『ブラス喝采！』といったスコアである。

曲はミュージカルを彷彿とさせる造りになっている。シンコペーションの長音階をモチーフにしてマーチ、スイングビート、スローワルツなど多彩な変化を見せる。

吹いている方も聴いている方もウキウキしてくるこの曲の愛称は"ブラ・ブラ"。練習中にすっかり定着してしまった…。

(解説：山崎 良続)



皆さん、ごゆっくりお楽しみください！

# History of 1999

- 3月28日 ケアハウス「ドリームガーデン倉敷」訪問演奏  
5月9日 第17回バンドフェスティバル「21世紀の子供たちに残したい曲」  
於：岡山市立市民文化ホール  
6月13日 第12回団内アンサンブル大会 於：倉敷市文化交流会館  
7月3日 } 合宿  
4日 } 於：美星町星の郷ふれあいセンター  
8月8日 第40回岡山県吹奏楽コンクール 一般A部門 於：倉敷市民会館  
10月17日 倉敷健康福祉まつり「いきいきふれあいフェスティバル」  
於：水島緑地福田公園



- 11月7日 第13回団内アンサンブル大会  
於：水島公民館ホール  
12月18日 万成病院訪問演奏  
12月19日 灘崎町図書館クリスマスコンサート



- 12月25日 連島東保育園クリスマスコンサート

## Information

倉敷アカデミックウインズでは常時団員を募集しております。学生時代に吹奏楽を経験された方で、その後も演奏活動を続けていきたいと思われる方、ぜひ一度見学にいらしてください。技術も伝統もまだまだこれからというバンドですが、私たちと一緒に楽しみませんか？

詳しくは、倉敷アカデミックウインズ事務局（090-8997-8649）へ。

なおホームページでも、団の紹介や活動履歴、演奏会の情報などを公開中。クイズやチャット、掲示板のコーナーもあります。ぜひご覧下さい。

URLアドレス→<http://www.kaw.ne.jp>

# List of Members

## CONDUCTOR

山崎 良統

## FLUTES & PICCOLOS

大元 幸恵

岡田 正美

桐竹 由実

塩津 恵

長崎 友子

間野 直美☆

## E♭ CLARINET

小野由紀子

## B♭ CLARINET

安宅 忠司

井関 由紀

兒新 綾

関 文彰

畑 奈々子

水川かおり

森 久仁江

横山 弓子

## BASS CLARINET

渡辺 順子

## ALTO SAXOPHONES

岡 サユリ

関 博美

松永 誠

山本祐規子

## TENOR SAXOPHONES

大西 絵美

蒔田 朋子

津田 裕子

## BARITON SAXOPHONE

池原 克弥

## HORNS

上田 千巻

川内美由紀

高谷麻里子

常國 真吾

## TRUMPETS & CORNETS

大西 賢一

小田 美幸

片山 佳夫

小林 行

中矢 裕子

藤原 裕之

藤原 靖彦

渡邊 浩治

## TROMBONES

岡本 国芳

兼田 奏恵

川口 和秀

小原 則行

西郷 和博

高見 康彦

## EUPHONIUMS

金谷 久

佐藤 裕史

## TUBAS

室山 理

矢尾 哲平

## DRUMS & PERCUSSION

林 マキ

浅海 明子☆

石井いづみ☆

浦川 直子☆

大森 秋子☆

友次 宏之☆

☆：賛助

## 第8回定期演奏会実行委員会

実行委員長

藤原 裕之

実行委員

岡本 国芳

小野由紀子

兒新 綾

小林 行

佐藤 裕史

高谷麻里子

渡辺 順子

会計

蒔田 朋子

照明

有限会社 チーム・ゼロ

印刷

株式会社 興和印刷

